

科目名	建築設計実習Ⅱ			科目コード	1213
開講学科	建築学科	単位数	4	形態	実習
教員名	榊原節子				
授業の目的及びテーマ					
建築設計においては、課題の把握をはじめ、調査・分析力、提案力、交渉力、図面による表現力など様々な能力が求められます。また優れた建造物を構想するためには、既往の優れた事例を知り、読み解く能力が必要です。本科目では、これらの能力を養い、高めることを目的としています。					
授業概要					
建築設計実習Ⅰの修得を前提とした、建築設計の力を高めるための科目です。「通信」は添削課題を2つ出題し、提出物を評価・添削します。これら課題とは別に1年間で2回、スクーリング会場で設計課題を出題し「面接」方式での個別指導を行います。課題内容は主として住宅に関するもので、提出物は図面・文章・模型などです。					
授業計画					
第1回：実習Ⅱ-1受講のための事前調査と分析（第1課題提出） 第2回：実習Ⅱ-1「環境と向き合う家」の課題説明 第3回：基本コンセプト、ゾーニング計画 第4回：平面・断面・立面プラン（エスキス） 第5回：設計製図 第6回：模型製作 第7回：発表・講評会 第8回：実習Ⅱ-2受講のための事前調査と分析 第9回：実習Ⅱ-2「芸術家の家」の課題説明 第10回：基本コンセプト、ゾーニング計画 第11回：平面・断面・立面プラン（エスキス） 第12回：設計製図 第13回：模型製作 第14回：発表・講評会 第15回：建築作品の解析と図面表現（第2課題提出）					
テキスト	「建築設計実習Ⅱ」（大阪芸術大学発行）		参考文献	「コンパクト建築設計資料集成〈住居〉」 「建築のしくみ 住吉の長屋 / サヴォア邸 / ファンズワース邸 / 白の家」 「20世紀名住宅選集」	
評価方法：					
通信授業は提出課題2件を以って評価する。 面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。					